

本市職員の働き方改革と 職場環境の改善について

大内 卓也



〔質問〕自然災害発生時の業務体制を伺う。

〔答弁〕〔危機管理課長〕基本的には全ての職員が災害対応に従事することになる。職員の手当は時間外勤務手当で対応する。

〔質問〕イベント等での業務体制を伺う。

〔答弁〕〔総務課長〕職員が不足する場合、担当課以外の職員も従事。振替休日または時間外勤務手当で対応している。また、イベント等の一部を業務委託により進めている。

〔質問〕系の統合や組織再編も視野に入れてはどうか。

〔答弁〕〔総務課長〕系の統合は有効な手段である。今後とも組織再編を行なっていく。

係長職の給与は、近隣市町村の状況を調査し検討していく。

〔質問〕職員の育成について伺う。

〔答弁〕〔総務課長〕職員がスキルアップできる環境を整備している。若手職員を含めた職員全体のさらなる能力や意欲の向上を目指し、人材育成基本方針の改定に向け、検討を進めていく。

〔質問〕職員の相談環境について伺う。

〔答弁〕〔総務課長〕上司からの声かけ等、相談しやすい環境、体制づくりに努めていく。

〔質問〕夏季休暇を増やしてはどうか。また、独自の特別休暇を設けて

はどうか。

〔答弁〕〔市長〕令和7年度から夏季休暇を5日に増やし、心身の健康維持、リフレッシュを促進、職員の働きやすい環境を整えていく。

〔質問〕職場環境の整備や見直しについて伺う。

〔答弁〕〔市長〕職員のモチベーションが上がり、来庁する市民にも快適な空間となるよう、方策を検討していく。

◎本市各地区公民館の運営について

〔質問〕各地区公民館の将来像はあるか。

〔答弁〕〔教育長〕今後とも地域活動、コミュニティ、防災の拠点としての役割を果たしていく。地域の特性を生かし、魅力を高めていくには、各地区で主体的に行うことが欠かせない。引き続きまちづくり協議会に運営をお願いし、行政と連携・協力して地域づくりを推進していく。

二次元コードから各議員の質問動画へアクセスできます。

白石城開門30周年記念 イベントについて

村上 由紀



よるステージイベントを開催し、宵の口から天守閣城壁を活用して、プロジェクションマッピングを実施する。

〔質問〕経済効果を上げるために、商店街や飲食店、宿泊施設とのタイアップの構想はあるか伺う。

〔答弁〕〔市長〕商店街や飲食店、宿泊施設と連携した取り組みを行なっていくため、調整を図りたいと考えている。市内宿泊施設を利用した方への優待や、飲食店の利用促進が図られる取り組みを検討していく。

◎本市の観光振興の推進について

〔質問〕観光知名度を上げるための具体的な取り組みを伺う。

〔答弁〕〔商工観光課長〕東北への訪日外国人観光客は、過去最高を更

新し続けているが、国全体の1パーセントにとどまるなど苦戦を強いられている。白石のみを選んで観光してもらうのは難しく、いかにPRするかが課題である。

令和7年度は、東北観光推進機構に入会し、オール東北での情報発信に参加する。

〔質問〕宮城蔵王キツネ村を起点とした白石市内回遊プランを検討してはいかがか伺う。

〔答弁〕〔商工観光課長〕台湾での観光博や商談会に参加し、旅行会社を個別訪問する営業活動を実施してきた。成果として、KKdayグループの旅行商品「世界で話題のもふもふスポット宮城蔵王キツネ村&伊達家重臣の片倉氏の居城白石城」の販売につながっている。

今後とも数多くの旅行者が白石市を訪れ、周遊し宿泊されるよう、観光事業を実施していく。